

京都府宇治警察署へ感謝状を贈呈

～薬物の影響が疑われる運転者検挙へ感謝の意～

日本損害保険協会近畿支部（委員長：東口 嘉仁・三井住友海上火災保険株式会社 執行役員 関西地区担当）では、1月22日（木）に京都府宇治警察署に対して感謝状を贈呈しました。

本件は、薬物の影響が疑われる運転者による複数回の交通事故に関して、保険会社から宇治警察署へ連携していたところ、あらたに発生した交通事故をきっかけとして、迅速な捜査によって当該運転者を検挙いただいたことから、感謝の意を表したもので。

宇治警察署で行われた贈呈式では、当支部京都損保会の白髪 憲司会長（三井住友海上火災保険株式会社 京都支店長）から宇治警察署の交通課員に対して感謝状を贈呈し、事件検挙への謝辞を述べました。

また、感謝状贈呈にあたり、新聞社の取材に応じるとともに、井上 穎敬 宇治警察署長と保険金の不正請求に対する当協会の取組みや、京都府の犯罪情勢等について、意見交換を行いました。

当支部は、今後も警察等と連携しながら、不正請求の撲滅に向けた活動に取り組むことで、損害保険事業の健全な運営を行ってまいります。



白髪京都損保会長（左）から
交通課員（右）へ贈呈



左から、交通課長代理、白髪京都損保会長、
交通課員、井上署長、交通課長



取材に応じる白髪京都損保会長